道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～

平成31年4月23日（地域版第1号）

校長　益田　孝彦　875－9494

花冷えの日が続き、散ることなく満開の桜が始業式・入学式まで持ちこたえてくれました。

さて「令和」に改元されることになりました。私の南郷中学校運営も2年目を迎えました。全力を尽くして努力いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度は、98名の新入生を迎え、2年生67名、3年生100名の総勢265名でスタートします。　南郷中学校は、教職員一同、協力して日々の教育活動に努めてまいります。中学校3カ年の学校生活を通して、生徒一人ひとりが教育目標である「自立心」と「共生力」を身に付けて巣立っていけるよう、そして子どもたちが伸び伸びと成長できるよう、保護者の皆様、地域の方々のお力をお借りしながら、取り組みたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成31（令和元）年度の教職員の紹介

☆今年度着任　◎主任

1学年			2学年			3学年		
A組	蓋　孝史	保健体育	A組	吉田将基	理科	A組	木下さやか◎	技術・家庭
B組	鶴間貴之	理科	B組	髙橋貴徳	数学	B組	小川義明	数学
C組	坪上裕香	国語	所属	三橋　亮◎	音楽	C組	川島直樹	美術
所属	市丸 宏☆◎	社会	所属	水落勝彦	保健体育	所属	山川俊樹	社会
所属	石川勝之☆	数学	所属	久野陽平☆	国語	所属	日向祐介	英語
所属	平元遼一	英語	所属	津田千鶴☆	そよかぜ・英語	所属	梶ケ谷隼弥	そよかぜ

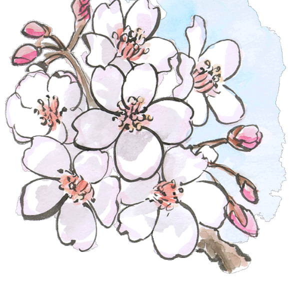
学年外

校長	益田孝彦	業務	穐本　良一☆	学習支援	荒川優子
教頭	森岡　孝☆	町費教員	中澤桂子	図書整理員	鎌田明子
そよかぜ	山田大介	町費教員	松村潤子	スクールカウンセラー	三本木泰代
		ＡＬＴ	K.W.ヴァルコ	相談員	木下智美
養護教諭	角川桃子	学習支援	長谷川昌代		
事務主査	青柳　知	学習支援	桑原由実子☆		

◆◆　離退任職員の紹介　◆◆

★皆様今までご尽力くださり、本当にありがとうございました。

羽太　完侍	教頭	退職（葉山町立葉山小学校で再任用）
細谷　裕子	総括教諭	退職（三浦市立初声中学校で再任用）
萩原　由香理	教諭	退職（宮城県内の私立高校へ）
長田　康佑	教諭	茅ヶ崎市立第一中学校にて新採用
松浦　幸代	教諭	退職
佐藤　あけみ	支援員	退職
関　明校	業務員	退職



◆◆　平成31年度 南郷中学校 教育基本方針　は、概ね昨年度のものを継承します。　◆◆

新たに重点目標に据えたものもありますが、昨年度達成が不十分だったものは、今年度も引き続き重点目標に据え、達成を目指します。

1　学校教育目標(育てたい子どもの姿)
「自立」と「共生」
〇自立心をはぐくむ
〇共生力を高める

2　学校経営の基本方針
(1)新しい時代に必要な資質・能力を育む学校
(2)豊かな心を育み、信頼でつながった学校
(3)地域を愛し、地域から愛される学校

3　今年度の重点目標

(1)「主体的・対話的で深い学び」となる学び方を生徒が身に付けられるように努める。
(2)「特別な教科　道徳」の定着を学校・学年で目指していく。
(3)日頃より、各教職員が、「自身の後ろ姿」で生徒を教育していることをしっかりと踏まえていく。
(4)信頼を通して、相談しやすい教師・学校となっていくように努める。
(5)職員全員が「チーム南郷」となって教育活動に取り組むように努める。
(6)学校評議員・PTA・中学校区懇話会等を通し、地域との連携を深めるとともに関係者からの評価を受け止め、学校改善に活かす。
(7)楽しく分かる授業を心がけ、授業改善に努める教師(力量)を意識する。

◆◆　新入生オリエンテーションで各部活動の紹介がありました。　◆◆

中学校生活を彩る重要な要素の一つは、部活動であることは、皆さん感じていられることと思います。4月10日に開かれた生徒会オリエンテーションにおいて、各部活動の先輩が新入生に対し、その活動の一端を披露しました。

オープニングをつとめた科学部の紹介が、制限時間ピッタシに終わったので、「おーっ！」と歓声が上がり、いいムードになってから、紹介はなごやかに時間通り進行しました。

新入生はこの日以降、思い思いに借り入部期間を活用して、自分に合った部活を探したり、心に決めていた部活に参加したりしていました。

仮入部期間は18日までとなり、19日一斉入部を迎えました。学校としてはどの部活動にもいい感じで部員が集まればいいなとも思いますが、なかなかそううまくはいかないものです。今年はどんな感じになるのでしょうか。

◆◆　新年度になっての情報です　◆◆

1．10月1日より神奈川県の条例で、自転車利用者に対し、自転車損害賠償責任保険等の加入が義務化されます。本校の生徒も例外なく、保険に入ったことの確認を求められます。

2．写真は4月からの「置き勉」対応状況です。対応範囲が広がった場合、現時点では教員独自に持ち込んだ書棚等で対応している状態です。確認したところ、「置き勉」していい対象範囲は、従前の南郷中学校の状況より広がっています。とはいえ、登校途中の生徒の様子を見る限り、まだ重そうに歩いている生徒を見かけます。「置き勉」には置いていくものが安全に守られる学校側のスペースが必要となります。急に何でもどうぞとはいえない事情があることはどうかご理解ください。今後どこに保管すればいいかなどさらに検討していきたいと思います。

3．今年度方針で関心を集めたのが「コミュニティスクール」という言葉でした。皆さんもあまりなじみのない言葉だと思います。今年度から教育委員会と協働して、地域の方々への周知を図りながら、準備を進めていこうと思います。これから何回か学校だよりで紹介していきます。